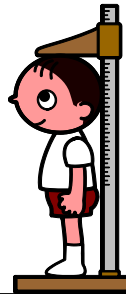


shintai sokutei, shiryoku-chouriyoku kensa

【やりかた】

- ① **てあらい**をしておきます。
 - ② けんさをいっしょにまわる3~5人の**グループ**をきめます。
 - ③ けんさのじゅんばんをかくにんして、よこの表にかきましょう。
 - ④ **そうじのふくそう**になり、「わたしのけんこう」をもちます。
 - ⑤ さいしょにけんさには、クラスごとにならんでいきますが、つぎのけんさには、グループでいどうします。
 - ⑥ 4つのけんさ(6年生は3つ)をうけます。
 - ⑦ すべておわったら、**てあらい**をして、きょうしつにもどり、「わたしのけんこう」をせんせいにだします。
- ※おわりのチャイムがなったら、けんさがおわっていない人もいっかいきょうしつへもどってください。

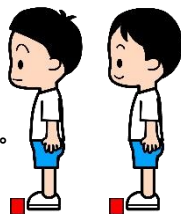


わたしのけんさじゅん

①	ばしょ()
↓	
②	ばしょ()
↓	
③	ばしょ()
↓	
④	ばしょ()

【まもってほしいこと】

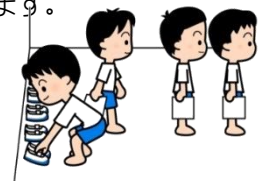
- ならぶときは
あいだをあけてならびます。
- いどうちゅうも、けんさちゅうも、大きなこえでしゃべりません。
- けんさをうけるときは
「わたしのけんこう」をひらいてせんせいにわたし、なまえをいいます。



【しんちょう】 【たいじゅう】

たいいくかん

- ズックをぬいで、かべにきれいにならべます。
入口には、ならべません。
くつしたはズックにいれておきます。
- たいじゅうけいにのるときは、うわぎをぬぎます。



【ちょうりよく】

ほうそうしつ

- まえのろうかで、ズックをぬいで、ならんでまちまちます。
- へやには、1人できたら、1人はいります。
- 入口にあるしょうどくえきで手をしょうどくします。
- なかにはいたら、ヘッドホンをみみにつけ、きこえたらきこえたほうのをあげます



【しりよく】

きょうしつ

- しりよくけんさでは、かみをめかくしにつかいます。
一人1まいだけとります。
- みぎ・ひだりのじゅんばんにけんさして、おわったら、かみをふくろにすてます。
- メガネをもっている人も、まず、メガネはずしてはかり、つぎにメガネをかけてはかります。



【けんさのじゅんばん】

2～5年生

注意：身長・体重は①と②のばしょがあります。まもりましょう。

組	番号	1番	2番	3番	4番
1組	前半グループ	視力	身長・体重 ①		聴力
	後半グループ	身長・体重①		聴力	視力
2組	前半グループ	視力	身長・体重 ②		聴力
	後半グループ	身長・体重②		聴力	視力
3組	前半グループ	視力	聴力	身長・体重	
	後半グループ	聴力	体重・身長		視力

6年生

注意:身長・体重は、後半グループ優先で検査します。

組	番号	1番	2番	3番
1組	前半グループ	視力	体重	身長
	後半グループ	体重①	身長①	視力
2組	前半グループ	視力	身長	体重
	後半グループ	身長①②	体重①②	視力
3組	前半グループ	視力	体重	身長
	後半グループ	体重②	身長②	視力

【けんさのばしょ】

- しんちょう・たいじゅう…たいいくかん
- しりよく…じぶんのきょうしつ
- ちょうりよく…ほうそうしつ